

番 号	22請願第7号 (厚生付託)
受理年月日	平成22年11月30日
件 名	三鷹市の子育て支援策の拡充を求めることについて
提 出 者	三鷹市在住 三鷹保育運動連絡会 会長 北川 民夫 ほか 903人
紹 介 議 員	栗原 健治
要 旨	
<p>〔請願趣旨〕</p> <p>三鷹保育運動連絡会は、昨年度の三鷹市12月議会において待機児童解消、保育予算の拡充などを求める請願書を提出し、同請願は市議会全会一致で採択されました。しかし、いまだ市内の子育て環境は十分なものではありません。三鷹市のさらなる子育て支援策拡充を求める請願をいたします。</p> <p>児童福祉法第24条には「市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合において、保護者から申し込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない」と明記されています。しかしながら、三鷹市でも保育園に入れな待機児童が急増しており、「働かないと生活できないのに保育園に入れず働けない」、「保育所不足のために、子どもが入所できる保育園が決まらず、職場に戻れない」など、保護者の切実な声が広がっています。2010年4月の時点での保育園入園申し込みは948人で、その中で243人が待機児童になるという深刻な状況を示す数となっています。三鷹市の子育て支援施策として認可保育所増設の速度と規模を、抜本的に引き上げることが必要です。</p> <p>三鷹市の子どもたちの健やかな発達を守り、保護者が安心して子どもを産み育てる権利を保障するため、保育施策のさらなる拡充を求めて、以下のとおり請願します。</p> <p>〔請願項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公立保育園整備のための土地取得費への補助制度の創設及び保育所の運営費、建設費への国庫負担の復活を要請する意見書を国に提出してください。 2 待機児童解消に向けて、国や東京都、三鷹市が保有する公有地を活用して、認可保育所の増設をしてください。 	

- 3 三鷹市内の学童保育の運営は現在、複数の委託業者が担っていますが、委託業者や学園地域の違いによって保育内容に格差が生じないように、三鷹市としての学童保育運営のガイドラインを早期に作成してください。
- 4 保育所、幼稚園、学童保育、子育て支援施策拡充のために予算をふやしてください。